



おだわら市民学校

Odawara Citizen School

令和7年度 募集のご案内



小田原市

おだわら市民学校とは

人に支えられ醸成された、豊富な地域資源に恵まれた小田原
しかし、そこには乗り越えなければならないさまざまなまちづくりの課題もあります。
地域の今と未来のため、そして「持続可能な地域社会」の実現のためには、
さまざまな世代や立場の皆が郷土を愛し、手を携えチカラを発揮して
課題を乗り越えていくことが求められます。

「おだわら市民学校」は、皆で集い、ともに学び

実践へつなげる「人のチカラ」を育む “ 新たな学びの場 ”

「人のチカラ」が小田原の未来を拓きます。
学びを通じて創られる、皆さんのチカラと思いを未来に繋げてください。

■おだわら市民学校の特徴



おだわら市民学校は**地域の課題解決の担い手の育成**を目指す学校です。

○まちづくりの現場で活躍する実践者が講師をつとめる官民協働のカリキュラム。

○さまざまな現場を体験しながら、やってみたい活動を見つけていきます。

こんな方にオススメ

- ・ なにかボランティアや社会貢献できることを始めてみたい。
- ・ 小田原のことを改めて学びながら、自分にもできるコトを探したい。
- ・ 興味を同じくする仲間と一緒に、地域とつながる活動をしてみたい。



※令和7年度はカリキュラム等のリニューアルのため、基礎課程「おだわら学講座」
の募集はありません。

おだわら市民学校の仕組み

おだわら市民学校は2年制です

基礎課程では「郷土愛」を、専門課程では「実践に繋げる課題解決を担いうるチカラ」を、教養課程では「より深い知識」を育みます。

※令和7年度はカリキュラム等のリニューアルのため、基礎課程「おだわら学講座」は実施しません。

入校1年目

1

※**基礎課程「おだわら学講座」**
～小田原の魅力を学び、郷土愛を育む～

入校1年目は

基礎課程「おだわら学講座」で学び

2年目は

「専門課程」で学びます

2年目には、専門課程の中から、自分が担い手として
目指したい分野を1つ選択してください。

また、「**教養課程**」も学べます

希望する方は、教養課程1つも同時受講できます。

入校2年目

2

専門課程

～学びを深め、実践に繋げる～

4つの分野

- ①サポートの必要な人を支える
- ②子どもを見守り育てる
- ③自然を守り育てる
- ④地域の生産力を高める

教養課程

～小田原の知識を深め、考える力を育む～

2つの分野

- ①郷土の魅力を知り伝える
- ②二宮尊徳の教えを継承する

【専門課程・教養課程の一般募集について】

定員に空きがある場合には、
専門課程または教養課程からの受講もできます。
詳しくは、4・15ページをご覧ください。

卒業したら・・・

さまざまな分野における
地域の現場での実践・活動

活動団体向けの学びの場

3

人づくり課題解決ゼミ

～人と人とのつながりから課題解決へ～

各分野で既に活動している団体の皆さん
を対象にした講座です。

担い手や活動にかかる課題の共有、事例
研究などを行います。

令和7年度 専門課程・教養課程について

専門課程

専門課程は実践へ繋ぐステップ

自身が担い手として進みたい分野を1つ選択し、さまざまな実践者の活動に触れながら、課題解決を担いうるチカラを育む講座です。

<1> サポートの必要な人を支える

介護などサポートを必要とする人が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう、地域での支え合いが求められています。

この講座を通じ、地域で人を支える福祉活動に携わることができるチカラを育みます。高齢者や障がい者に対する理解を深め、福祉の基礎知識を学ぶとともに、地域や福祉施設での実習を経験しながら、既にこの分野で活躍されている方々から実践事例などを聞くことで、自分のチカラが活かせる活動を見つけます。



<2> 子どもを見守り育てる

すべての子どもが、家庭や地域において豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を抱き、個性豊かにたくましく育つことは、小田原の明るい未来をつくるうえで何より大切です。

この講座を通じ、子育て中の保護者へのサポートや子どもの健やかな成長の支援ができるチカラを育みます。子育て支援の現状や課題を学ぶとともに、小田原で行われているさまざまな子育て支援活動を知り、実際に体験することで自分に合った活動を見つけます。



<3> 自然を守り育てる

小田原の豊かな自然環境は、清浄な水や空気をつくって私たちの生存を支え、同時に多様な生態系を維持する基盤であるとともに、地域の経済を担う生産基盤でもあります。

この講座を通じ、さまざまな環境問題の解決に向けて身近なことから考え、行動を起こし、それを地域に伝え広めていくチカラを育みます。実習を中心とした学びにより、多くの実践団体と交流し意見交換することで、小田原の自然環境の状況や課題を知り、受講後の具体的な関わり方を見つけます。



<4> 地域の生産力を高める

農業者の高齢化などに伴う担い手の不足や耕作放棄地の増加など、営農環境を取り巻くさまざまな課題を解決していくために、多様な担い手による営農や援農などの取り組みが求められています。

この講座を通じ、農業現場のさまざまな課題を学び、今の自分に可能な活動を見つけ、市民活動団体などで活動できるチカラを育みます。実際に営農、援農に取り組む団体の取り組みに参加するなどして、農業の魅力・課題・可能性に触れます。



教養課程

教養課程は小田原の知識を深め、考える力を育む

教養課程は、より深く小田原の魅力を学び、小田原に関する教養を高めることを目的としています。専門課程に加えて、希望する方は専門課程1つと教養課程から1つを同時に受講できます。

<1> 郷土の魅力を知り伝える

歴史や風土に培われながら継承されてきた史跡や伝統行事など、小田原には貴重な財産として未来に引き継ぎたい多彩な歴史文化資産があります。

この講座を通じ、小田原の歴史文化資産や郷土の魅力を感じ取り、それを伝える活動を知るとともに、実践団体と繋がることで郷土の魅力を伝え広めることができるチカラを育みます。



<2> 二宮尊徳の教を継承する

小田原は二宮尊徳の生誕地であり、この地で「報徳仕法」の土台が築かれました。小田原が、二宮尊徳の教えに基づき人づくり・まちづくりに取り組むため、二宮尊徳の教を継承し、伝えていく人たちが求められています。

この講座を通じ、二宮尊徳の教を正しく理解し、その教えなどを現代に活かす方法を座学と実習を交えて考えます。



令和7年度専門課程・教養課程の一般募集について

基礎課程から進む方を優先していますが、定員に満たない課程については、広く一般に募集します。専門課程か教養課程から1つを選択できます（専門課程1つと教養課程1つの同時受講可）。

	専門課程				教養課程	
	サポートの必要な人を支える	子どもを見守り育てる	自然を守り育てる	地域の生産力を高める	郷土の魅力を知り伝える	二宮尊徳の教を継承する
定員	15人	15人	15人	15人	20人	20人
募集人数	11人	12人	2人	1人	7人	17人
講座回数	15回	15回	15回	15回	16回	16回
主な開催日	金曜日 (午前)	土曜日 (午前)	土曜日 (午前)	土曜日 (午前)	木曜日 (午前)	火曜日 (午前)
開催期間	令和7年5月～令和8年2月（卒業式の日程は調整中）				※詳しくは5～10ページ	

専門課程 1 サポートの必要な人を支える 【募集人数 11人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月16日(金) 13:30~16:00	開講・オリエンテーション ボランティアはじめの一步	NPO 法人よこはま地域福祉研究センター センター長 佐塚玲子氏	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
2	6月6日(金) 10:00~12:00	自分にできることを形にする① ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	生涯学習課	ワーク ショップ	おだわら 総合医療 福祉会館
3	6月13日(金) 10:00~12:00	支えること・できること① ・民生委員の活動を知る ・身体の変化について (車イス体験と高齢者疑似体験)	小田原市民生委員児童委員協議会会長 福祉政策課 小田原市社会福祉協議会	講義 体験	おだわら 総合医療 福祉会館
4	6月27日(金) 10:00~12:00	支えること・できること② ・こころの病気について ・ピアサポーターの講話	保健師/小澤高等看護学院専任教員 青木章子氏 ピアサポーター	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
5	7月4日(金) 10:00~11:30	支えること・できること③ ・支援学校の取組について	神奈川県立小田原支援学校	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
6	7月19日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 自分にできることを形にする② ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	文部科学省国立教育政策研究所フェロー 玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義 ワーク ショップ	けやき
7	8月1日(金) 10:00~12:00	支えること・できること④ ・地区社会福祉協議会の活動 ・サロン活動(居場所づくり)について	地区社会福祉協議会 高齢介護課 小田原市社会福祉協議会	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
8	8月29日(金) 10:00~12:00	自分にできることを形にする③ ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	生涯学習課	ワーク ショップ	おだわら 総合医療 福祉会館
9	9月26日(金) 10:00~12:00	【公開講座】 支えること・できること⑤ ・認知症について(高齢者への接し方・傾聴)	認知症対応型デイサービスほうとく 管理者 森田壮一氏	講義	けやき
10	10月 13:30~15:00	支えること・できること⑥ ・障がい者福祉施設の取組みについて	障害者日中活動支援事業所デイセンター永耕 所長 香川浩志氏 社会福祉法人宝安寺社会事業部 理事長 大水健晴氏	講義	むすび処 茶のまある
11	10月~12月	支えること・できること⑦ ・サロン活動体験 (各自開催日に1回参加)	サロン活動運営団体	講義 体験	各地区
12	11月7日(金) 10:00~12:00	支えること・できること⑧ ・成年後見制度について	高齢介護課 市民後見人(予定)	講義	おだわら 総合医療 福祉会館
13	12月 10:00~12:00	支えること・できること⑨ ・耳が不自由ってどんなこと (聴覚障がい者の講話と手話体験) ・サロン活動体験振り返り	手話サークル たんぽぽ 高齢介護課 小田原市社会福祉協議会	講義 体験	おだわら 総合医療 福祉会館
14	1月 10:00~12:00	支えること・できること⑩ ・施設利用者の皆さんとの交流 (お菓子作り体験)	障害者日中活動支援事業所デイセンター永耕 こめこめこ 山口陽子氏	体験 交流	けやき
15	2月13日(金) 9:45~12:00	振り返り・まとめ 自分にできることを形にする④ ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する 閉講式	小田原市グループホーム・小規模多機能連絡会 代表 川井悠司氏 生涯学習課	講義 ワーク ショップ	おだわら 総合医療 福祉会館

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

専門課程 2 子どもを見守り育てる

【募集人数 12人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月31日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原市の子育て施策	子育て政策課 子ども若者支援課	講義	けやき
2	6月7日(土) 10:00~12:00	自分にできることを形にする① ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	生涯学習課	ワーク ショップ	けやき
3	6月21日(土) 9:45~12:00	子育て中の保護者をサポートする① ・様々な子育て支援機関における取 組を知る	マロニエ子育て支援センター ファミリー・サポート・センター	講義 見学	マロニエ
4	7月5日(土) 9:45~12:00	地域で子どもを見守り育てる① ・小田原市が目指す子どもの居場所 づくり ・子どもを見守り育てるための地域 の居場所事業	青少年課 居場所づくり団体代表者	講義	けやき
5	7月~12月	地域で子どもを見守り育てる② ・子どもの居場所づくりの取組を体 験する(各自開催日に1回参加)	活動団体	体験 見学	各地区
6	7月19日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 自分にできることを形にする② ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	文部科学省国立教育政策研究所フェロー 玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義 ワーク ショップ	けやき
7	8月2日(土) 10:00~11:30	【公開講座】 地域ぐるみで子どもを守り育てる	教育評論家 親野智可等氏	講義	調整中
8	8月23日(土) 9:45~12:00	子どもたちとの信頼関係づくり ・子どもたちと信頼関係を築く第一 歩(アイスブレイク)	青少年指導者 石川聡之氏	講義 体験	けやき
9	9月6日(土) 10:00~12:00	自分にできることを形にする③ ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	生涯学習課	ワーク ショップ	けやき
10	9月20日(土) 10:00~12:00	子育て中の保護者をサポートする② ・楽しい親子時間をサポートする読み 聞かせを体験する	ゆうりん・おだたんグループ	講義 体験	東口図書館 おだぴよ
11	10月下旬~ 11月上旬 PM	放課後の子どもを見守り育てる ・放課後子ども教室について	放課後子ども教室コーディネーター	講義 体験	調整中
12	10月~12月	地域で子どもを見守り育てる④ ・地域子育てひろばの体験 (各自開催日に1回体験)	地区社会福祉協議会	体験	地域子育て ひろば
13	11月~2月	地域で子どもを見守り育てる⑤ ・地域活動を通じた青少年健全育成 について(各自開催日に1回体験)	地区育成会	体験 見学	各地区
14	1月10日(土) 10:00~12:00	子育て中の保護者をサポートする③ ・子育て家庭が持つ悩みの現状や不登 校、引きこもり支援について	NPO 法人子どもと生活文化協会 顧問 和田重宏氏	講義	けやき
15	2月21日(土) 10:00~12:00	振り返り・まとめ 今の自分にできることは 自分にできることを形にする④ ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する 閉講式	小田原短期大学 教授 尾野明美氏 生涯学習課	講義 ワーク ショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

専門課程3 自然を守り育てる

【募集人数 2人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月17日(土) 9:30~12:00	開講・オリエンテーション 自然環境概論① ・小田原市の自然環境全般と環境志 民ネットワークについて	おだわら環境志民ネットワー ク 会長 辻村百樹氏	講義	けやき
2	5月24日(土) 9:30~12:00	自然環境概論② ・小田原市の環境施策 自分にできることを形にする① ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	環境政策課 生涯学習課	講義 ワーク ジョブ	けやき
3	6月14日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学ぶ① ・小田原市の古き原風景を守り継承 することについて	おだわら環境志民ネットワー ク 副会長 近藤忠氏	講義 体験	けやき 屋外
4	7月19日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 自分にできることを形にする② ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	文部科学省国立教育政策研究所フェロー 玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義 ワーク ジョブ	けやき
5	8月9日(土) 10:00~12:00	自分にできることを形にする③ ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する	生涯学習課	ワーク ジョブ	けやき
6	8月30日(土) 10:00~12:00	小田原の自然を学ぶ② ・海から知る小田原の自然	海と定置網の研究所 所長 石戸谷博範氏	講義	けやき
7	9月20日(土) 9:30~12:00	小田原のごみ問題を学ぶ① ・川・海のプラスチックごみ問題に ついて	プラごみゼロチームおだわら	講義 体験	白鷗中学校 酒匂川河口
8	10月8日(水) 9:30~12:00	小田原のごみ問題を学ぶ② ・環境事業センター見学 (マイクロバス)	環境事業センター	講義 見学	環境事業セ ンター
9	10月18日(土) 10:00~12:00	小田原のごみ問題を学ぶ③ ・食品ロス削減と生ごみ堆肥化	小田原生(いき)ごみクラブ 環境政策課	講義 ワーク ジョブ	けやき
10	11月15日(土) 10:00~12:00	小田原の自然を学ぶ③ ・小田原の地質を学ぶ	県立生命の星・地球博物館 学芸員 夏目樹氏	講義	けやき
11	11月29日(土) 10:00~12:00	自然環境概論③ ・小田原の地球温暖化対策を学ぶ	ゼロカーボン推進課	講義	けやき
12	12月13日(土) 13:30~15:30	【公開講座】 生物多様性、環境再生について	環境 NGO 度十の会 代表 坂田昌子氏	講義	市役所7階 大会議室
13	12月20日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学ぶ④ ・山の適切な管理・枝打ち間伐体験	NPO 法人小田原山盛の会	講義 体験	けやき 久野地区
14	1月24日(土) 9:30~12:00	小田原の自然を学ぶ⑤ ・獣害の実態、罾猟による獣害対策	NPO 法人おだわらいノシカネット	講義 体験	けやき 久野地区
15	2月7日(土) 9:30~12:00	自分にできることを形にする④ ・専門課程の学びを活かすイベント や講座を企画する 閉講式	環境政策課 生涯学習課	講義 ワーク ジョブ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

専門課程 4 地域の生産力を高める

【募集人数 1 人/定員15人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月24日(土) 10:00~12:00	開講・オリエンテーション 小田原の農業を知る① ・JAの取組、小田原市の農業と講師紹介	JA かながわ西湘 農政課	講義	けやき
2	5月31日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を知る② ・下中たまねぎの魅力や生産現場の課題、都市と農業の関わりを学ぶ	農事組合法人俺たちのファーム	体験	下中地区
3	6月7日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を知る③ ・小田原梅の魅力や生産現場の課題を学ぶ	梅生産者 川久保和美氏	講義 体験	梅の里センター 曾我地区
4	6月28日(土) 10:00~12:00	自分にできることを形にする① ・専門課程の学びを活かすイベントや講座を企画する	生涯学習課	ワーク ショップ	けやき
5	7月19日(土) 13:30~15:30	【専門課程合同講座】 自分にできることを形にする② ・専門課程の学びを活かすイベントや講座を企画する	文部科学省国立教育政策研究所フェロー 玉川大学学術研究所特任教授 笹井宏益氏	講義 ワーク ショップ	けやき
6	8月23日(土) 10:00~12:00	自分にできることを形にする③ ・専門課程の学びを活かすイベントや講座を企画する	生涯学習課	ワーク ショップ	けやき
7	9月13日(土) 9:00~11:30	流通の仕組みを知る ・農産物が生産者から消費者に渡るまで(マイクロバス)	朝ドレファーム♪ 小田原市公設青果地方卸売市場	見学	朝ドレファーム♪ 小田原市公設青果地方 卸売市場
8	10月4日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を知る④ ・稲刈りを通じて生産現場の魅力や課題を知る	水稻農業者 平塚昌廣氏	体験	小台地区
9	10月11日(土) 10:00~12:00	小田原の農業の課題を知る① ・農地活動参加	農地活!片浦	体験	根府川地区
10	10月25日(土) 9:00~12:00	小田原の農業の課題を知る② ・鳥獣被害対策とジビエへの活用	そがやまみらいプラン	講義 見学	梅の里センター 曾我地区
11	11月1日(土) 8:30~13:00	小田原の農業の課題を知る③ ・侵入竹林の伐採実践	下曾我応援団ぷらむ	体験	曾我地区
12	11月29日(土) 9:00~12:00	小田原の農業を知る⑤ ・みかん収穫作業	有限会社ジョイファーム小田原	体験	梅の里センター 曾我地区
13	12月8日(月) 10:00~11:30	地元の農産物を活用する ・湘南小麦を活用したパン職人の事例から学ぶ	麦焼処 麦踏 パン職人 宮下純一氏	講義 見学	麦踏
14	1月17日(土) 10:00~12:00	【公開講座】 小田原の農業の課題を知る④ ・小田原ワインプロジェクトについて	小田原ワインプロジェクト 発起人 鈴木伸幸氏	講義	けやき
15	2月7日(土) 10:00~12:00	小田原の農業を守るために 振り返り 自分にできることを形にする④ ・専門課程の学びを活かすイベントや講座を企画する 閉講式	農政課 生涯学習課	ワーク ショップ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

教養課程 1 郷土の魅力を知り伝える 【募集人数 7人/定員 20人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月22日(木) 9:30~12:00	開講・オリエンテーション 郷土小田原の魅力とは	文化財課学芸員	講義	けやき
2	6月5日(木) 10:00~12:00	小田原の文化① ・小田原を愛した文学者 ～文学館・白秋童謡館見学～	中央図書館学芸員	見学	小田原文学館・白秋童謡館
3	6月12日(木) 10:00~12:00	小田原の文化② ・小田原の邸園文化・別荘文化 ～板橋地区まちあるき～	郷土文化館学芸員	見学	板橋界限松永記念館
4	6月26日(木) 10:00~12:00	小田原の食① ・茶の湯文化からの和菓子	和菓子うめぞの 勝俣統氏	講義 体験	けやき
5	7月10日(木) 10:00~12:00	グループワーク① ・小田原の魅力カレンダー作り ～グループワークの進め方～	生涯学習課	ワーク ジョブ	けやき
6	7月 10:00~12:00	小田原の食② ・小田原漁港とカマス棒作り	水産海浜課	講義 見学 体験	小田原漁港 TOTOCO
7	7月24日(木) 10:00~11:30	小田原の食③ ・曾我の梅干し ～歴史と郷土食としての魅力～	梅生産者 小室万里子氏	講義 体験	梅の里 センター
8	8月7日(木) 9:45~12:00	小田原の地域資料の活用 ・図書館の活用方法 ・デジタルミュージアムの活用	中央図書館 郷土文化館学芸員	講義	中央図書館
9	9月18日(木) 10:00~12:00	小田原の歴史① ・小田原城見学	小田原城総合管理事務所学芸員	見学	小田原城内 天守閣
10	9月25日(木) 10:00~12:00	小田原の伝統工芸 ・寄木工芸品製作体験	露木木工所	講義 体験	けやき
11	10月9日(木) 9:00~12:00	小田原の歴史② ・小田原の城下町・宿場町を歩く	文化財課学芸員	見学	御府内
12	10月30日(木) 9:30~12:00	小田原の文化③ ・片浦・米神方面の豆相人車鉄道跡 めぐり	NPO 法人小田原ガイド協会	見学	片浦地区
13	11月13日(木) 10:00~12:00	小田原の文化④ ・小田原囃子演奏体験	小田原祭囃子連絡協議会	体験	けやき
14	11月27日(木) 10:00~12:00	小田原の食④ ・小田原の地場産業 ～小田原おでん～	小田原おでん本店 会長 露木一郎氏	講義 体験	けやき
15	12月4日(木) 10:00~12:00	グループワーク② ・小田原の魅力カレンダー作り ～発表準備～	生涯学習課	ワーク ジョブ	けやき
16	12月18日(木) 10:00~12:00	グループワーク③ ・小田原の魅力カレンダー作り ～発表・講評～ 振り返り 閉講式	生涯学習課	講義 ワーク ジョブ	けやき

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

教養課程 2 二宮尊徳の教を継承する 【募集人数 17人/定員20人中】

回	日程	内容	講師予定	形式	会場
1	5月27日(火) 9:15~11:45	開講 オリエンテーション 尊徳翁の生き方・考え方① ・尊徳翁の一生	尊徳記念館学芸員 二宮尊徳いろいろクラブ	講義	尊徳記念館
2	6月10日(火) 9:45~11:45	史料から見る尊徳翁の実践① ・生い立ち~服部家時代~桜町時代	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
3	6月24日(火) 9:45~11:45	史料から見る尊徳翁の実践② ・桜町時代~幕臣時代~晩年	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
4	7月8日(火) 9:45~11:45	史料から見る尊徳翁の実践③ ・桜町時代~幕臣時代~晩年	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
5	7月22日(火) 9:45~11:45	尊徳翁の生き方・考え方② ・尊徳翁の教え	立正大学文学部非常勤講師 松尾公就氏	講義	尊徳記念館
6	8月5日(火) 9:45~11:45	映画『二宮金次郎』鑑賞	生涯学習課	鑑賞	尊徳記念館
7	8月19日(火) 10:00~11:45	グループワーク① ・オリエンテーション	生涯学習課	ワーク ショップ	尊徳記念館
8	9月2日(火) 9:45~11:45	報徳運動と実践者たち① ・東北、北海道地方の報徳運動	尊徳記念館学芸員	講義	尊徳記念館
9	9月27日(土) 10:00~12:00	実践団体交流① ・二宮尊徳いろいろクラブの取組を知る	二宮尊徳いろいろクラブ	講義 見学	尊徳記念館
10	10月7日(火) 9:45~11:45	報徳運動と実践者たち② ・神奈川の報徳運動	平塚市博物館 学芸員 早田旅人氏	講義	尊徳記念館
11	10月14日(火) 9:00~12:00	栢山周辺のゆかりの史跡めぐり	尊徳記念館ボランティア解説員	見学	栢山周辺
12	10月28日(火) 9:45~11:45	報徳運動と実践者たち③ ・遠州地方の報徳運動	尊徳記念館学芸員	講義	尊徳記念館
13	11月11日(火) 9:00~12:40	市内ゆかりの史跡めぐり (マイクロバス)	尊徳記念館ボランティア解説員	見学	市内
14	11月18日(火) 9:45~11:45	報徳運動と実践者たち④ ・戦時下の報徳運動・教育	平塚市博物館 学芸員 早田旅人氏	講義	尊徳記念館
15	12月2日(火) 9:45~11:45	グループワーク② ・話し合い	生涯学習課	ワーク ショップ	尊徳記念館
16	12月16日(火) 9:45~11:45	実践団体交流② グループワーク③ 閉講式	報徳塾 OB 会 二宮尊徳いろいろクラブ 小田原報徳実践会 生涯学習課	講義 ワーク ショップ	尊徳記念館

※日程や内容、講師については、現段階での予定ですので変更になることがあります。

公開講座

おだわら市民学校を、広く体験受講ができる機会として各専門課程で公開講座を行います。
どなたでも気軽に参加できます。ぜひご参加ください。

分野名	開催日	内容及び会場	講師
子どもを見守り育てる	8月2日(土) 10:00~11:30	地域ぐるみで子どもを守り育てる 【調整中】	教育評論家 親野智可等氏
サポートの必要な人を支える	9月26日(金) 10:00~12:00	支えること・できること ~認知症について (高齢者への接し方・傾聴) 【生涯学習センターけやき】	認知症対応型デイサービスほうとく 管理者 森田壮一氏
自然を守り育てる	12月13日(土) 13:30~15:30	生物多様性、環境再生について 【小田原市役所7階大会議室】	環境NGO 虔十の会代表 坂田昌子氏
地域の生産力を高める	令和8年 1月17日(土) 10:00~12:00	小田原の農業の課題を知る ~小田原ワインプロジェクトについて 【生涯学習センターけやき】	小田原ワインプロジェクト 発起人 鈴木伸幸氏

募集の詳細は決まりましたら、広報小田原やおだわら市民学校のホームページにてお知らせします。

卒業式

各課程の修了後、令和8年3月には卒業式を予定しています。

■会 場 生涯学習センターけやき ホール

※卒業証書授与の対象は、第7期生のうち1年目の基礎課程と2年目の専門課程で7割以上出席した方となります。



おだわら市民学校 卒業生の声

おだわら市民学校での学びを終えた卒業生からの声をお届けします。卒業した皆さんは、課題解決のため、さまざまな地域の現場での実践・活動に取り組んでいます。

堤 智恵子さん 50代・女性

小田原転入手続きで市役所へ。手続きの間にふと手に取った市民学校のパンフレット「郷土の魅力を知り伝える」。小田原について何も知らないなのでそのカリキュラムは魅力的で、即応募しました。

参加してみると内容は講義からワークショップ、実地見学まで多岐に渡っており幅広く郷土について学ぶことができます。おかげで小田原に遊びに来てくれた知人に話せるウンチクがたくさん頭にインプットされました。とても為になる時間で参加して良かったと思います。



M.Iさん 70代・男性

「頭でグチュグチュ考えていないで、現場に行って見ろ」これは私が亡き父から教わった基本的な考え方です。

市民学校には多くのコースがあり、自分の性格を加味してコースを選択できます。

そして、そのコースも現場体験があり、より一歩踏み込んだ形で具体的に自分の道を考える事が出来ました。

私はこの体験から「片浦」又は「下曾我」でのボランティア活動を考えたいと思っています。



H.Kさん 70代・女性

2年間学びの場所を提供して下さったおだわら市民学校、そして共に学んだ仲間感謝しています。

年を取って学ぶと言うことは、今さらと思いがちですが素晴らしいことです。人との交流が得られ刺激を受け成長し続けられます。市民学校で学んだ2年間は、かけがえのないものとなりました。人と人とのつながりを大切に、私らしく生き生きと、できる範囲で社会に貢献していきたいと思っています。一日一日を大切に、何よりも楽しく過ごしていきたいです。



専門課程・教養課程での講座の風景

サポートの必要な人を支える



ボランティアはじめの一歩



サロン活動体験



支援学校の取組

子どもを見守り育てる



放課後子ども教室体験



図書館で読み聞かせ体験



アイスブレイク体験

自然を守り育てる



枝打ち・間伐体験



実践者からの話



環境事業センター見学

地域の生産力を高める



稲刈りと水稲農業者の話



みかん収穫体験



地元の農産物の活用について

郷土の魅力を伝える



小田原文学館見学



グループワーク

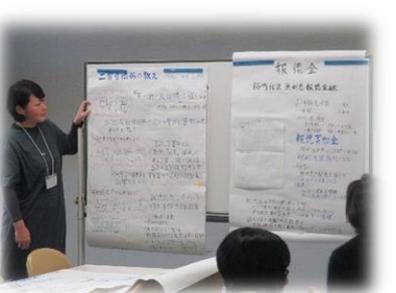


小田原おでんについて

二宮尊徳の教えを継承する



栢山周辺史跡めぐり



グループワーク発表



二宮尊徳いろりクラブの取組

紹介している講座内容は一部です。まだまだ魅力的な講座がたくさんあります。

令和7年度 専門課程・教養課程 一般募集

入校期間 1年間

※基礎課程から進む方（第7期生）を優先としていますが、定員に達していない課程を一般募集します。

※専門課程または教養課程から1分野を選択してください。

（ただし、専門課程1分野と教養課程1分野の同時受講は可能です。）

対象 興味のある活動分野がすでに決まっている15歳以上のかた（中学生を除く）

定員 4ページをご覧ください。※申込多数の場合は抽選により決定します（市内在住者優先）。

受講料 3,000円 / 1課程

申込方法 4月1日（火）から①～③により申込開始

【専門・教養課程】

①電話 ②けやき窓口に直接 ③電子申請



申込期間 令和7年4月23日（水）一次締め切り

※①②受付時間は9:00～17:00、③は24時間受付

※講座回数等が変更になる場合がありますが、受講料の払い戻しはいたしません。ご了承ください。

追加募集について

一次締め切り以降でも、定員に達していない課程について、追加で申込を受け付けます。

【定員】一次締め切り終了後の残り定員数（申込先着順）

【申込方法】①電話または②けやき窓口に直接（①・②ともに9:00～17:00（28日休館日除く））

※電子申請はありません。

【申込期間】希望課程の開催前日まで（定員に達し次第、募集を締め切ります。）



おだわら市民学校事務局

小田原市文化部生涯学習課（生涯学習センターけやき）

電話：0465-33-1882

FAX：0465-35-5449

Eメール：keyaki@city.odawara.kanagawa.jp

住所：〒250-8555 小田原市荻窪300番地

《おだわら市民学校 HP》

